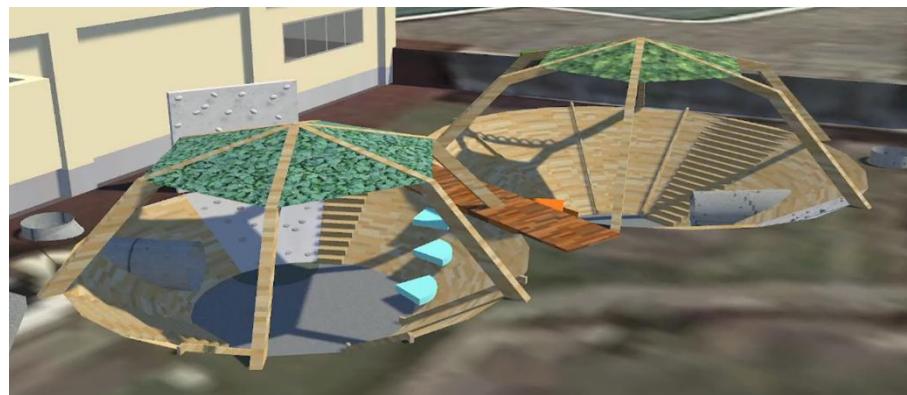




大きな行事が終わりました！

11月5日は収穫感謝祭がありました。年間行事の中でも、学習の積み上げを見ていただく貴重な機会であるため、とても大切なものの一つです。俱利伽羅峠の歌や、源氏太鼓、総合の学習の成果を発表しました。少人数で男女比も変わる本校は、その年その年で歌声がずいぶん変わります。練習から体育館いっぱいに響かせようと気合十分でした。源氏太鼓は、ぴったりそろった息の合った演奏になりました。

第二部の学習発表では、いろいろ新聞でも取り上げられていた夢の中庭「くりかランド」を発表することができました。刈安地区に人が集まるようにするには、公園が必要だと考えた昨年度に引き続き、今年度は、刈安小学校にたくさん的人が集まるにはどうしたらよいのかという刈安の未来を考える学習をしました。夢を形にするには想像力、その中には独創性が必要になります。実は、それが今の子どもたちの課題となっているところです。石川高専の学生さんの力を借りて、子どもたちがもっている遊び心を自覚させ、価値づけていけるようにしていきました。未来の刈安について、真剣に考えた子どもたちの発表に、たくさんの方々から拍手をいただきました。



大きな行事が終わると、いよいよ6年生は卒業へ、5年生は最高学年へという動きになっていきます。6年生は卒業アルバムづくりに入りました。「卒業」という遠かったものが、いきなり現実のものとなってきます。2学期もあとわずか。しっかり力をつけ、次のステージへの準備をしていきます！